

令和6年度

地域とともにある学校づくり

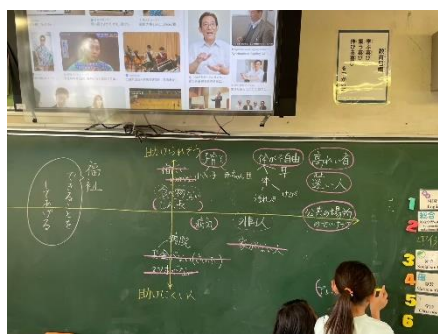
谷戸第二小学校 4年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：「西東京をよりよいまちに ～パパママ応援団～」
(活動名)

- ねらい：
- ・地域で困りごとを抱えている人を見付ける。
 - ・「福祉」という言葉の意味を理解する。
 - ・様々な生活上の困難を調べ、助けたい対象をクラスで選ぶ。(未就学児を育てる保護者)
 - ・子育て世代の保護者が、どんなことに困っているか、アンケートを収集する。
 - ・アンケートをもとに、自分たちにできそうな取り組みを計画し、実施する。



【5月】

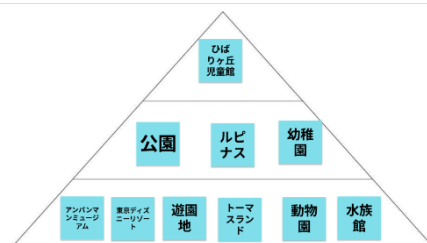
自分たちが暮らすまちの中で、どんな人たちが生活に困る場面があるか、経験上知っていることを出し合

いました。さらに、「福祉」という言葉の意味から、助けやすく、関わりやすい相手を、クラスのターゲットにすべく、抽出していきました。

【6月】

未就学児を育てる保護者をターゲットに、どこでインタビューをすると効果的か、グループごと

に思考ツールを使って考えをまとめました。クラス内で話し合い、幼稚園、保育園、児童館の3つを選択しました。



【7月】

学校近隣の9つの施設に、アンケートポスターを配って回りました。夏休みの間に、多くの保護者からの率直な願いを受け取ります。2学期には、「自分たちがパパママのためにできること」を目標にして、活動を計画する予定です。

ひばり丘保育園の戦隊でんたーへ
アンケートのQRコードです。
期間は、8月の終わりまでです。
ご協力よろしくお願いします。



谷戸第二小学校4年3組より

谷戸第二小学校4の3 アンケート のびのび保育園用

ＢＩＹＯで

谷戸第二小学校4年3組が総合学習で、「子育て中のパパ・ママを助けよう」というテーマでやりました。
アンケートにご協力をお願いします！

子育てでこまっていることはなんですか？*

記述式テキスト（短文回答）

【7月】

保護者の方向けのアンケートを、Google formで作成しました。保護者の方々に答えてもらいやすいようにアンケートをQRコードに変換した、ポスターに仕上げました。

まとめ

「福祉」という、これまでにあまりなじみのなかった言葉との出会いから、「自分たちの取り組みが、誰かのためになる」という学習を目指しています。各施設に直接電話をしながらアポイントメントを取って、計画を実施することによって、自分たちで進めている実感が湧いたようで、目を輝かせて意欲的に取り組んでいました。

2学期も、自らの足で歩いていく学習を、楽しみながら進めて行けそうです。